

🌸 司会進行/渡久地 明  
🌸 ローターソング/君が代・四つのテスト  
🌸 メークアップ/小林昌道・羽地宏幸・佐久本 達  
大城文博(計4名)

## 出席報告

会員総数 41名 出席義務会員 40名  
出席数 26名 欠席数 14名  
出席率 65.00%(5月 通算出席率 65.00%)

## 本日のニコニコ

BOX ¥1,000(累計¥52,000)  
55周年打上げ残金 ¥5,911  
コイン ¥3,472(累計¥112,478) **合計¥164,478**

🌟 入会記念 **黒島 剛**

### 2016-17年度 RI会長 ジョンF. ジャーム

CHATTANOOGAロータリークラブ所属  
米国(テネシー州)

### 2016-17年度 RIテーマ



ジョン F. ジャーム国際ロータリー会長エレクトは、2016-17年度のテーマとして「人類に奉仕するロータリー」を選びました。社会貢献への熱意をもつ職業人が集うロータリー独自の力を生かせば、大きな目標も達成できる、とするジャーム会長エレクト。「世界でもっと大きな『よいこと』をする推進力となるために、固い決意でポリオ撲滅を成し遂げ、ロータリーをさらに前進させながら、これまでの成功をバネに飛躍する時が来たのです」と述べています。

## ゲスト卓話:山里 世紀子氏

石垣市子どもセンター 館長  
～テーマ「子どもの居場所づくりについて」～

皆さんこんにちは。石垣ロータリークラブの創立55周年おめでとうございます。定例会にお招き頂き、大変にありがとうございます。

私は石垣市子どもセンターの山里世紀子です。なぜ私が一生懸命子どもの居場所づくりに取り組んでいるのか?という事と、子どもセンターが公設民営になった経緯をお話したいと思います。

平成18年から約3年間、沖縄県配偶者暴力相談支援センターの婦人相談員として母と子を支援しました。勤めていた時、夫からの暴力で苦しむ弱者の子供たちのためにも、力を付けたいと思い、1年間の通信教育で児童福祉司認定資格を取得。その後、県外のヤングママたちの「児童館をつかって欲しい」との3,000名署名運動があり、私も託児のボランティアで参加しました。その結果平成22年2月1日に石垣市に第1号の児童館「子どもセンター」が開所しました。同年7月でいんくるやいまでファミリーサポートを受託しました。

ここで児童館について説明したいと思います。児童館とは、児童福祉法第40条に規定されている児童福祉施設です。0歳から18歳(高校3年)の子ども達を遊びを通じて、健全に育成する施設です。数ある児童福祉施設の中で、唯一子どもの意志で自由に利用することができる施設であり、課題の早期発見や発生予防的な福祉機能も果たしています。異年齢の子ども達が集う児童館は、「遊び」の最適な場所です。「遊び」は子どもの成長発達にとっては、なくてはならない活動です。子ども達は遊びを通じた仲間関係の中で、自尊感情や自己肯定感を育み、自主性、社会性を身に付けていきます。

又、石垣市でも核家族が増えていますが、子育て家庭の孤独化や育児不安の波が広がっています。安全で気軽に仲間が交流できる児童館は乳幼児親子にとって、大切な場となっています。児童館で

は何気ない子育て相談も日常的に行い、深刻な問題は必要に応じて専門機関へと繋げて行きます。

子どもは本来、地域で育って行きます。私も小さい頃は道路で陣取りをしたり、鬼ごっこをしたり、危ない時は近所のおばちゃんから声を掛けられたりしました。しかし他県から5,000名も移住者が入って来て、地域の繋がりが希薄になっています。子ども達が地域社会と接点を持つ活動や子どもを中心とした地域の関係づくりも、とても重要な事です。児童館では母親クラブやボランティアの育成、地域のネットワーク、地域での子育て環境づくりを進めています。

本島では児童館が学校の近くに68館設置されています。浦添は11の小学校に11館の児童館があり、隣の宮古島市にはなんと6館の児童館があります。石垣市には市内7つの小学校に1館のみの子どもセンターしかありません。児童館は心と体が健康に育つよう、体育館、図書室、クラブ室、乳児室、調理室等があります。石垣市は健康福祉センターの元リハビリ室だった部屋を児童館として使用してる為、体育館の設備もなく、児童館の基準に達していません。自分の足で自由に遊びに行く所が児童館ですが、子どもセンターは住宅街から離れている為、保護者が送り迎えしないと利用できません。

今年2月1日で開所6年を迎えた子どもセンター、年々利用者が増加し、昨年の夏休みは過去最高の98名(1日当り)を記録しました。

平成26年3月、子どもセンターまで遠くて遊びに来れない子ども達のために、真喜良第2団地自治会の方々の協力を得て「とび出せ児童館」がオープンしました。週2回(木・金)2時~6時、子どもセンターの職員1名を交代で派遣し、真喜良地域の子ども達の安心・安全な居場所が出来ました。学校帰りにランドセルを背負って「ただいまー」と元気に来所し、宿題をやる子、友達と遊ぶ子、平均30~40名の子ども達が利用していました。児童館は「すべて国民は、児童が心身ともに健やかに生まれ、且つ育成されるよう努めなければならない」という児童福祉法の理念に基づき、子どもの居場所づくりに一生懸命頑張ってきました。残念ですが、今年の春休みから「真喜良のと

び出せ児童館」は惜しまれ閉館しました。元々市からの予算がついていない中での活動でした。職員の処遇改善がなされないため、ベテランの職員2名が他の保育所に転職。何とかしなくてはと思い、一般社団法人サポートセンターHOPEを立ち上げました。八重山で児童厚生員1級指導員の資格を取っていた為、随意契約で本年4月1日より市から委託を受けることになりました。

石垣市はひとり親家庭が約950世帯、沖縄県1位です。親は昼夜働かなくてはなりません。地域に児童館があれば、自分の足で好きな時に遊べる、学べる、身体を動かし、寄りそって話を聞いてくれる児童厚生員がいます。本島では児童館で週1回子ども食道を開いています。孤食を防ぐ事を目的として、地域の住民と協力しながら行っています。石垣でも真喜良第2団地で行われていた「とび出せ児童館」を早くもう一度開所して欲しいと、子ども達から声が上がっています。子どもの貧困ネットワークの山内代表も現場を見て「ここは子ども達が週1回、食事ができ、勉強も教えてもらえて、遊べる場所。みんなを取り込んで行ける児童館になれるネ」と仰ってくださいましたが、現在資金不足のため開所が出来ません。

「子ども達は未来の宝」です。石垣の子ども達を育てる事は、石垣島の未来を育てる事だと思います。経済的な厳しい環境も、真剣に自分のことを想って応援してくれる大人が1人いる事で、「希望」が湧き、マイナス、否定的な心を乗り越え、勉強への意欲と何よりも生きる力が湧いてくると確信しています。

私の夢は本物の児童館の建設です。石中校区と大中校区の2カ所に絶対児童館が必要です。そこに向かって、今既存の施設等を使って、小規模でも進めて行きたいと思っています。

ぜひ石垣ロータリークラブの皆様のお力添えがいただけたら幸いです。本日はお招きいただきありがとうございました。短い時間での私のつたない説明も行き渡らない部分もあったと思いますが、今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。本日は大変ありがとうございました。

# ～例会風景～



石垣市子どもセンター  
館長 山里 世紀子氏

## 宮古島ロータリークラブ 創立50周年記念式典・祝賀会

宮古島東急ホテルにて

5月14日(土)



国際ロータリー第2580地区

## 石垣ロータリークラブ週報

<今月のロータリーレート \$1=110円>

Weekly Report No. 2588

国際ロータリー・テーマ

2015-16年度

会長テーマ

「奉仕・天資と文化」



世界へのプレゼントになろう

K. R. ラビ・ラビンドラン

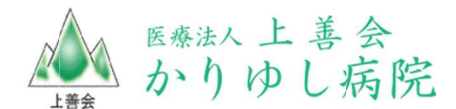
会長:新 賢次 副会長:前木 繁孝  
直前会長:上原 秀政 幹事:宮良 薫  
副幹事:前原 博一 SAA・出席:羽地 宏幸  
情報・会報:名渡山 秋彦

創立記念日 1962年3月12日 (55周年)

2016年(平成28年)5月25日(水) 第41回 例会(通算2702回)



\*写真は平成28年度入職式:平成28年4月1日、医師を含め12名の新入職員を迎え今年度がスタートしました。



<今週の職場:かりゆし病院(橋本 孝来会員)>

医療法人上善会 かりゆし病院は、地域の高齢者が安心して治療に専念できる療養型病床群として平成10年10月に開設いたしました。当初からリハビリテーションのニーズが高く、地域に根差した医療提供サービスとして回復期リハビリテーション病棟を立ち上げリハビリスタッフ(4月1日現在:31名)の充実も図ってきました。

健診センターは年間約7,100名の企業健診、生活習慣病予防検診などの充実に努め、啓蒙活動や健康教室の実施など、病気の予防という観点から地域の保健に尽くしてゆく所存です。

例会日 水曜日 12:30~13:30  
例会場 ホテル日航八重山(0980)83-3311  
事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4

TEL/FAX (0980) 83-2917  
URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>  
E-mail [ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp](mailto:ishiroatary@ninus.ocn.ne.jp)